

## 「とっこちゃんの干し芋」

スイーツに使われている干しいもは、株式会社コバヤシ P & F の小林さんが自家栽培した紅はるかです。しっとりとした食感と濃厚な甘みが特徴で、収穫後、約40日～50日以上かけて熟成させた甘味の強い状態のものを、豊かな自然の中で天然乾燥させており、ふるさと納税の返礼品としても人気の一品です。

▶株式会社コバヤシ P & F (茨城町小幡 448-3)



小林さんご家族

茨城町農畜産物「きらり」実践協議会では、今後も町事業者の皆様のご協力をいただきながら、商品開発等に取り組んでいきます。

【問合せ先】 茨城町農畜産物「きらり」実践協議会 (農業政策課 農業企画グループ)  
☎029-240-7118 (直通)

「町で暮らしたい!」「移住について知りたい!」を応援します

## いばらきまちへの移住・定住支援事業

町へ移住する方をサポートする制度があります。詳しくはお問い合わせください。

【問合せ先】 地域政策課 ☎029-215-8003 (直通)

### 茨城町就業者移住支援金

町内の事業所で就業する方 (雇用のほか起業・就農等を含む) が、茨城町に移住し、要件を満たした場合に、家族世帯20万円、単身世帯10万円の移住支援金を交付します。



### 茨城町わくわく茨城生活実現事業における移住支援金

東京23区に在住または東京圏在住で23区に通勤する方が、茨城町に移住し、要件を満たした場合に、家族世帯100万円 (18歳未満の世帯員がいる場合は、1人につき100万円を加算)、単身世帯60万円の移住支援金を交付します。



### 定住コンシェルジュ

移住・定住に関するお悩みや相談にお答えしますので、お気軽にお問い合わせください。また、移住後のサポートもおまかせください。



## 特集

## 町内産干しいもを使用したお菓子が生まれました

～町外から移住された町の洋菓子店～

茨城町農畜産物「きらり」実践協議会では、町内産の干しいもを使った、新しいお菓子の開発に取り組みました。今回誕生した2つの干しいもスイーツは、どちらも、町外から茨城町に移住された洋菓子店オーナーの手によるものです。

食欲の秋の到来! 町の魅力が詰まった新感覚のお菓子を味わってみませんか?

### 「ガレットサンド」

250円(税込)

素材にこだわったガレットに、風味豊かな丸干しの干しいもを型抜きサンドした、新感覚のお菓子です。

### パティスリーブローニュ (オーナー 山田さん)



お店を創業して今年で10年目。鉾田市から長岡へ移住されました。パティスリーブローニュは大戸小学校の近く。知り合いからの紹介で、お店を持ちたいという夢を茨城町で叶えることができたそうです。町の印象を伺うと、「訪れるお客様も、町の自然も温かく迎え入れてくれました。」と、オーナーは笑顔で答えてくれました。

▶パティスリーブローニュ (茨城町大戸 1847-6)  
☎029-246-6026 (月曜定休)

11/5(日)～  
店頭販売  
開始



### 「ほしいものパイ包み」

270円(税込)

干しいもの風味を生かし、サクサクとしたパイの食感を大切に、やさしい味わいに仕上がりました。

### パティスリー志粹 (オーナー 原田さん)



大洗町から大戸へ移住と同時に創業したお店は今年で5年目。移住先に茨城町を選んだ理由は、県庁所在地に近く、色々便利だと思ったからだそうです。コロナ禍により休業せざるを得なかった時期もありましたが、「今後は、もっと地域の農産物を取り入れ、地元との結び付きを深めていきたいです。」とオーナーは意気込みを語ってくれました。

11/7(火)～  
店頭販売  
開始

▶パティスリー志粹 (茨城町大戸 3312-15)  
☎070-3157-1989 (月曜定休)

